



未来創生塾 2代目塾長になった

野田 玲治さん(51)

島根県出身。東京農工大で研究生活を送り、2006年、教員として群馬大

生暮らしは今年で15年目。「一番長く暮らす土地」になりました



いいものしつかり継承し

合うことは心地よく楽しいことでもあり、それは持続可能な社会にも通じます」

個々の主体性を認め合うことで多様性も生まれる。「膨大な情報や他人の意見

先生の考えには共感できる。本物を感じ取る力を磨き、自分の行動につなげる。いいものと長く付き

に振り回されるのではなく、科学的な知見をもとに自分で調べ、考え、規範をつくり、それに基づき

行動する。流されてばかりでは、未来は開けません」。新型コロナウイルスもしつかりと学び、行動規範を見つける計画だという。未来創生塾は学びを楽しむ場。「実績があり、経験豊富なスタッフもついている。産官学民の協力が関係も構築されているので、宝田先生の教えとともに、いいものをしつかり継承していきたい」(桐生市菱町在住)

亡くなった初代塾長の宝田恭之さんと旧知の仲。「感性を磨こう」という宝田

先生の考えには共感できる。本物を感じ取る力を磨き、自分の行動につなげる。いいものと長く付き

に振り回されるのではなく、科学的な知見をもとに自分で調べ、考え、規範をつくり、それに基づき

行動する。流されてばかりでは、未来は開けません」。新型コロナウイルスもしつかりと学び、行動規範を見つける計画だという。未来創生塾は学びを楽しむ場。「実績があり、経験豊富なスタッフもついている。産官学民の協力が関係も構築されているので、宝田先生の教えとともに、いいものをしつかり継承していきたい」(桐生市菱町在住)